

| 供覧・決裁 | | | | | | |
|-------|-----|----|----|------|----|--|
| 議長 | 副議長 | 局長 | 課長 | 課長補佐 | 係長 | |
| | | | | | | |

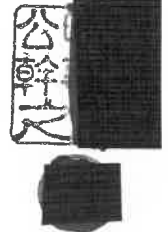


様式第2号 (第3条関係)

令和3年2月16日

丹波篠山市議会議長 様

会派名 会派 公明党
 代表者名 園田 依子
 又は会派無所属議員の氏名



政務活動報告書

この度の政務活動を下記のとおり報告します。

記

- 活動の種類: 視察調査 ・ 研修 ・ 広報広聴活動
その他 ()
- 活動期間: 令和3年2月10日
- 場所: 豊岡市・但馬地域地場産振興セミナー「いばさん但馬」
- 活動者: 園田 依子 ・ 隅田 雅春
- 活動の概要: 「自治体DX推進計画」の概要について
- 考察:
- 活動に要した費用:

| 費目 | 詳細 | 金額 | 備考 |
|--------|-----|-------|-----|
| 研究・研修費 | 参加費 | 6,000 | 2人分 |
| 交通費 | | 2,430 | |
| 有料道路 | | 1,720 | |

「行政におけるDXと自治体業務の標準化・共通化」

講師 NECデジタル・ガバメント推進本部長 小松正人

会場 豊岡市「じばさん但馬」

1、行政におけるDX

DXとは行政がICTを利用して従来の住民サービス向上や業務効率化の概念を根底から変化させる。

DXには、

- ① デジタイゼーション…アナログ形式の情報をデジタル形式に変更。レコードからCDへ。
- ② デジタライゼーション…情報・技術などのデジタル化によりイノベーションが創出されること。音楽配信、どこでもダウンロードが可能。

行政DXとは紙をデジタルに置換したり、電子申請システムを導入するだけではなく、業務のプロセスを変更し、AIで業務を効率化すること。

2、自治体トップがどのような自治体経営を考えているか。

例、① 豊田市長—デジタル社会においても人の役割は必要。傾聴や共感は人にしかできない。行政の役割はプラットフォームを作ること。市民の幸せのために。デジタル化を進めることで自治体と市民の垣根がなくなる。広域連携、官民連携の中心は自治体である。

例、② 三重県知事——コロナ禍による社会課題の変化への対応が必須。社会課題の変化を政策に反映。技術・人材・ルールを柱として自治体の経営がデジタルを入れることで効率がアップする。

3、国連電子政府ランキング1位のデンマーク

官公庁と自治体の情報共有を法令で義務化した。国民からの信頼が、義務化を可能とした。使えない人には周りがサポートして、デジタルデバイド（IT弱者）は存在しない。

デンマークでは50年かけてデジタル化を進めてきた。

デンマークの法制度 デジタル対応のための7原則

- ① 単純で明確な規則
- ② デジタル通信
- ③ 自動デジタル処理を可能にする
- ④ 公的機関の一貫性 統一した概念とデータの再利用
- ⑤ 安全・安心なデータ管理
- ⑥ 公共のICTインフラ利用
- ⑦ 法規は不正や誤認を防止すべきである

※法整備にはデジタルの専門家が参画する。7原則にのっとっていない法案は提出できない。

4、国民からの信頼が義務化を可能にする

デンマーク人は所得と試算を政府が把握することが公平な社会との認識がある。
日本では、プライバシー保護と社会的利益のバランスが必要となる。

- ・デンマークの電子私書箱公的機関に加えて民間企業からのメールも受信可能
- ・デンマークの行政窓口に人がほとんど行かない。記帳台もない。

5、10年後の自治体の変化を予想してみる。

- ・住民との接点はオールデジタル化
- ・電子署名により、官民の手続きをワンストップで同時に実施
- ・企業誘致もデジタル化
- ・法人手続きもデジタルで官民ワンストップ
- ・職員の仕事は共感という人間ならではの役割。

6、これからの自治体システム

標準基幹システムは国で作成、統一する。カスタマイズはできない。

地域活性化にはGov-Cloudを活用

25年中の導入を目指し、必要なことは・組織体制の整備・デジタル人材の確保・育成

- ・計画的な取り組み・都道府県による市区町村支援

これからの重点取り組みは

- ① 自治体の情報システムの標準化・共通化
- ② マイナンバーカードの普及促進
- ③ 自治体の行政手続きのオンライン化
- ④ 自治体のAI・RPAの利用増進
- ⑤ セキュリティ対策の徹底

<考察>

国、県と連携を取りながら丹波・但馬の広域連携でシステムの導入が進められれば経費の削減、広域の活性化が図れると考えます。これからもデジタル化、広域化の研修を進めていきたいと考えています。

領収証

園田依子

様

No. 31

★ ¥3,000★

但 自治体DX推進勉強会研修費として

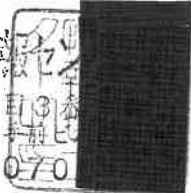
202/年 2月 10日 上記正に領収いたしました

内 訳

| | |
|------------|---------|
| 税抜金額 | ¥2,727- |
| 消費税額等(10%) | ¥273- |

コクヨ ウケ-6N

株式会社 オーシーシー情報センター
 大阪府中央区谷町2丁目13番1号
 サンシャイン大
 電話 06-6940-0700



領収証

隅田雅春

様

No. 30

★ ¥3,000★

但 自治体DX推進勉強会研修費として

202/年 2月 10日 上記正に領収いたしました

内 訳

| | |
|------------|---------|
| 税抜金額 | ¥2,727- |
| 消費税額等(10%) | ¥273- |

コクヨ ウケ-6N

株式会社 オーシーシー情報センター
 大阪府中央区谷町2丁目13番1号
 サンシャイン大
 電話 06-6940-0700

